

製品名: CD9 マウスモノクローナル抗体**カタログ番号: AMM81067**

研究使用のみ

概要

説明	マウスモノクローナル抗体
宿主	ねずみ
応用	IHC,ELISA,FC
反応性	人間
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	Mouse IgG1
クローン性	モノクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12 ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	0.03%アジ化ナトリウムを含む PBS。
精製	アフィニティー精製

応用

希釈倍率	IHC 1:200-1:1000,ELISA 1:5000-1:20000,FC 1:200-1:400
分子量	25kDa

抗原情報

遺伝子名	CD9
別名	MIC3; MRP-1; BTCC-1; DRAP-27; TSPAN29; FLJ99568; TSPAN-29
遺伝子 ID	928.0
SwissProt ID	P21926
免疫原	ヒト CD9 の合成ペプチド。

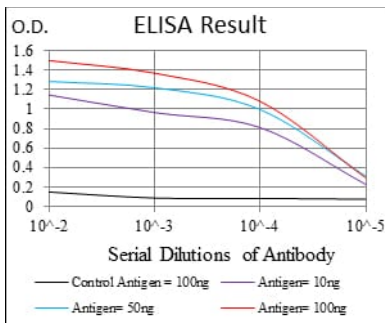
背景

この遺伝子は、膜貫通型 4 スーパーファミリー（テトラスパニンファミリーとも呼ばれる）のメンバーをコードします。テトラスパニンは、4つの膜貫通ドメインを持つ細胞表面糖タンパク質であり、他の細胞表面タンパク質と多量体複合体を形成します。コードさ

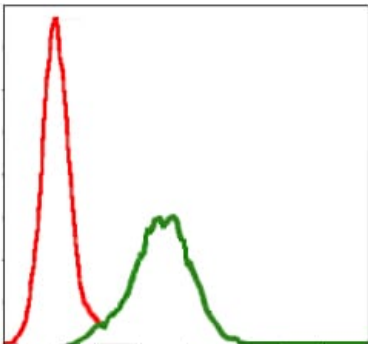
れているタンパク質は、分化、接着、シグナル伝達など、多くの細胞プロセスにおいて機能し、この遺伝子の発現は癌細胞の運動性と転移の抑制に重要な役割を果たします。

研究分野

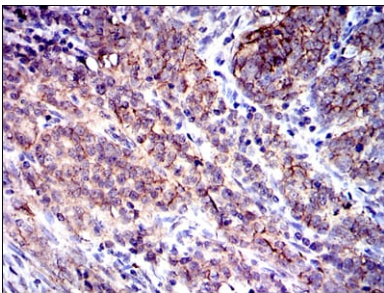
画像データ



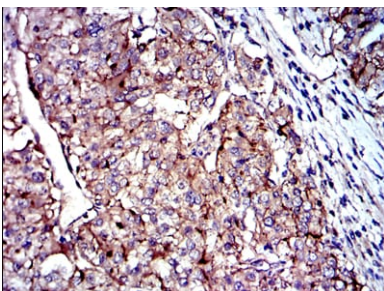
黒線: コントロール抗原 (100 ng); 紫線: 抗原 (10 ng); 青線: 抗原 (50 ng); 赤線: 抗原 (100 ng);



CD9 マウス mAb (緑) とネガティブ コントロール (赤) を使用した Jurkat 細胞のフローサイトメトリー分析。



DAB 染色による CD9 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト子宮頸癌組織の免疫組織化学分析。



DAB 染色による CD9 マウス mAb を使用したパラフィン包埋ヒト腎臓癌組織の免疫組織化学分析。